

伝えたい
残したい
わがまちの
誇り



三日市地区
Mikkaichi

ふるさと の情景

VOLUME

1

三日市地区
(高野街道と旧三日市交番)



1



4



3



2



5

ふるさとのひと

竹鼻良介さん

宿場町として栄えてきた三日市はとても歴史のあるまちです。その中でも私が最も誇りに思うことは、三日市宿の人々が生活する上で親切講や大師講などの「講」という助け合いの組織が作られたことです。今もその温かい精神は三日市の人々の心に息づいています。三日市には他にもいろいろと面白い話もあります。ぜひ旧三日市交番へ気軽に足を運んでくださいね。



1 一日市町駅周辺の高野街道は旅籠を踏襲した多くの町屋建築、様々な祭礼とともに伝わる社寺、道標、里程石、灯籠などの歴史遺産が残っています。そんな街道の一角に平成19年まで実際に交番として使用されていた旧三日市交番があります。建物は市の文化財に指定された後、保存修復が行われ、平成24年8月から三日市の歴史・文化の情報発信基地として地域のボランティアの人たちで管理されています。

取材当日は高野街道まつりで、たくさんの方が行き交う中、旧三日市交番にも家族連れが訪れ、展示物の説明を受けていました(写真①)。

旧三日市交番は週末のほか、春や秋の観光シーズンには平日も開館していますので、一度訪れてみてはどうでしょうか。

2 夜も趣がある旧高野街道の町並み 3 ボランティアの人たちと旧三日市交番 4 三日市町駅前にある弘法大師講灯籠 5 三日市の高野街道沿いの民家の軒下にある鍾馗という瓦製の魔除け

※旧三日市交番は三日市町駅から旧高野街道を北へ徒歩約8分